

『かけ算九九の学習』

目 標

- 全ての児童にかけ算の意味を理解させ、かけ算九九を定着させる。

コンピュータを活用する利点

- プロジェクターで映し出すことにより、教科書よりも大きく見ることができ、視覚的に分かりやすい。
- 画面が動くことにより、子ども達の興味・関心を高め、集中させやすい。

ICT活用場面

- かけ算の意味理解に
TOSSかけ算九九計算尺・教師用例示フラッシュ（TOSSランド<http://www.tos-land.net/> TOSSランドナンバー1121320）を使って指導した。スマートボード上で動かし、3の2つ分が 3×2 、3の3つ分が 3×3 、3の4つ分が 3×4 ・・・となることを、視覚的にとらえさせた。
このコンテンツは、TOSS かけ算九九計算尺に対応している。両者を使うことで、より一層の効果を上げることができた。
- 毎日の授業で
授業の始まりには、必ず九九を唱える練習を取り入れた。その時に使ったのが、フラッシュカードのように九九が次々と表示される次のサイトである。
九九フラッシュカード <http://www.tos-land.net/> TOSSランドナンバー1121156
速さを変えることができるので、飽きさせずに変化のある繰り返しで何度も唱えさせることができた。また、バラバラに九九を表示することもできるので、確認のテストとしても使うことができた。
- 習熟を図るために
一通り九九を学習し、唱えることが出来るようになった段階で、より一層の習熟を図るために一人一台のパソコンで行った。ゲームをしながら、自然に九九の練習ができるので、子ども達にも大好評であった。
かけ算ファイターさが <http://www.tos-land.net/> TOSSランドナンバー5420353
計算騎士ナリガイガー <http://www.tos-land.net/> TOSSランドナンバー5420396
モンスターハウス <http://www.tos-land.net/> TOSSランドナンバー5420362

成果と課題

コンピュータを使った授業を進めることにより、多大な宿題や居残り特訓などのストレスなく、子ども達は九九を唱えることが出来るようになった。しかし、まだ身体に染み付いている段階ではないので、残りの3ヶ月を使って、どの児童も完璧に九九を唱えることが出来るようにしてやりたい。そのため、上に提示したサイトなどを使い、短い時間でも毎時間繰り返し九九を唱えさせていくつもりである。

ICT活用環境等

使用周辺機器	スマートボード，プロジェクター
使用ソフト名	（本文中に記載）
使用教室	コンピュータ教室，普通教室

TOSSランド（<http://www.tos-land.net/>）で、TOSSランドナンバー検索機能を使うと目的のコンテンツを早く見つけることができます。